

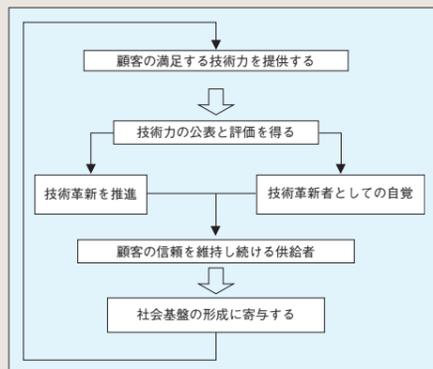
— 大切にします ISO9001 Pマーク ea21 品質 個人情報 環境 —
ジビル調査設計 株式会社



所在地：〒910-0001 福井県福井市大願寺2丁目5番18号
 TEL : 0776-23-7155
 FAX : 0776-27-7323
 URL : http://www.zivil.co.jp/
 従業員：40名
 設立：1970年
 代表者：代表取締役社長 毛利 茂則
 資本金：2,200万円
 事務所：福井市、京都市、奈良市、神戸市
 技術士：総合監理部門 1名 建設部門 5名
 上水道部門 1名 下水道部門 1名



本社社屋



ジビル調査設計株式会社基本理念



中角橋歩道橋(福井市)



御本城橋(福井城址)



御屋形斜張橋(福井市)
(片持ち式PC斜張橋L=20m)



焼野橋(大津市)



鳴鹿大堰右岸護岸(永平寺町)



国道365号梅浦改良(越前市)



榎尾平橋(越前町)



大瀬水管橋(福井市)



居倉道路(福井市)



橋梁点検カメラシステム。橋面上での台車占有幅1.5m以下



桁内部狭小部位の点検の様子



社長自転車通勤

経営

当社は、昭和45年に「有限会社ジビル調査設計」として創業以来、地元福井の総合コンサルタントとして、官公庁を中心に調査から設計まで幅広い分野でご用命を頂いています。

特に、道路、河川、橋梁設計を得意分野としていましたが、昨今の建設業界を取り巻く厳しい情勢の中、「建設から保全へ」の大きな方向転換を迫られています。

その対策として、設計で培った知識を点検に役立てようと技術研鑽に励み、一昨年から自治体が管理する橋梁やトンネルの点検をさせて頂いています。

基本理念は、次のとおりです。

- ① 技術力を公表し、顧客の評価を得ることによって、技術革新と革新者としての自覚をもつ。

- ② 信頼を維持し続ける供給者であることの自覚をもって、社会基盤の形成・保全に寄与することを全社員の目標として調和のとれた活動を展開する。最近では顧客満足を得ることは当然で、「顧客に感動を与える仕事」を目標にしています。

新技術開発

社会基盤保全の一環として、平成19年に橋梁の長寿命化修繕計画策定事業が公表され、各自治体は管理する橋梁の点検を行っています。

当社は、この際に目視点検が困難な橋梁下面の点検を容易に行える「橋梁点検カメラシステム」を開発しました。

橋梁点検車が使えない橋梁、通行止めができない幅員の狭い橋梁、ランガー、トラスなどの下路橋の調

査に特に威力を発揮します。

このシステムで点検を行った橋梁は、すでに数十橋に及び、福井県内はもとより他県でも多くの調査実績を積んでいます。

この実際の点検で得た経験を基に、現在は改良に取り組んでいて、改良された1号機がもうすぐ出来上がる予定です。

このほか、道路構造物等の維持管理・点検のツールとして「道路管理用VideoMapシステム」も開発し、道路保全行政に活用頂いています。

環境への取り組み

当社では、土木・建築サービス業務として社会基盤の形成、保全に寄与する中で、地球環境保全への取り組み、循環型社会の実現が現在および未来への最

重要課題であることを常に認識し、全社員一丸となり活動しています。

電力、化石燃料、水資源、紙資源、廃棄物排出量等の削減に努めるとともに、

- ① 顧客への積極的な環境に配慮した材料・工法の提案
- ② チャレンジ・自転車エコ通勤事業への参加 (当社の社長は、自転車通勤を実践しています。リュックを背負ってマウンテンバイクに乗る通勤スタイルはちょっとした近所の名物になっています。)
- ③ カー・セーブ事業への参加
- ④ 社屋周辺の清掃活動

これらの活動は、地元テレビ局の取材を受け放映されたことがあります。

(文：品質管理部 宮川 清剛)